

令和8年度廃棄物・リサイクル専攻別研修(循環型社会実践コース) 実施要綱

環境省環境調査研修所

1. 目的

国及び地方公共団体等において廃棄物・リサイクル行政に一定（概ね1年以上）の経験があり、実務の中心となっている職員が、循環型社会形成に向けた実践的な取組が行われている現場の見学を通して、循環型社会の形成を中心とした廃棄物・リサイクル対策に係る業務遂行に必要な専門的知識を習得するとともに、全員合宿による研修生間の交流を通じて相互啓発及びネットワーク形成を図ることを目的とする。

2. 概要

本研修は、「3. 期間及び会場」（1）に記載の期間内に講義動画を全て視聴した上で、福岡県北九州市に集合し、実施する。なお、集合研修期間は、受講者全員合宿制にて研修を実施する。

また、カリキュラムの一部に含まれている講義動画については、福岡県北九州市において開催する集合研修に参加できないことから、動画配信を行う講義の視聴のみを希望する者（以下「動画視聴希望者」という。）に対しても公開する。詳細については「14. 動画視聴のみを希望する場合」を参照すること。

※以下「研修」「研修生」とは動画視聴及び集合研修両方に参加する者を前提とし、講義動画視聴のみの場合は研修としては取り扱わない。

3. 期間及び会場

（1）期間

全体：令和8年10月27日（火）～11月20日（金）

動画視聴期間：令和8年10月27日（火）～11月17日（火）

集合研修期間：令和8年11月18日（水）～11月20日（金）

（2）集合研修の実施場所（予定）

①講義等

JICA九州（福岡県北九州市八幡東区平野2丁目2-1）

タカミヤ環境ミュージアム（福岡県北九州市八幡東区東田2丁目2-6）

北九州市エコタウンセンター（福岡県北九州市若松区向洋町10番地20）

②現地見学

北九州エコタウン（福岡県北九州市若松区響灘地区）

③宿泊先

JICA九州（福岡県北九州市八幡東区平野2丁目2-1）

※施設の紹介は、「15. その他」を参照。

4. 教科内容 4頁のとおり

5. 研修予定人数 40名程度

6. 研修を受ける資格

次の各号のいずれかにも該当する者とする。

（1）国及び地方公共団体等において廃棄物・リサイクル対策業務（循環型社会の形成に係るもの）を担当している職員又は環境省において実務修習中の環境行政実務研修生。

（2）研修受講に支障のない健康状態にある者。

（3）所属長の推薦を受けた者。

7. 研修生の推薦方法

所属長は、研修生を推薦する場合、別紙1「被推薦者名簿」を、令和8年9月11日（金）までに環境調査研修所に提出すること。送付は電子での提出を基本とし、その際、環境調査研修所所長あての文書は要さない。

なお、2名以上推薦する場合、被推薦者名簿に推薦希望の順位を示すこと。

【提出先】環境調査研修所教務課：KYOMU_KA@env.go.jp

8. 被推薦者が定員を超えた際の調整方法

- ・同じ推薦機関で2名以上の希望があった場合、推薦希望順位に留意し、調整する場合がある。
- ・定員を超えた場合、地方公共団体を優先する場合がある。
- ・被推薦者数を調整するに当たっては、業務経験及び過去の受講実績等を考慮する場合がある。

9. 研修生の決定

環境調査研修所所長は、「7. 研修生の推薦方法」の推薦に基づいて研修生を決定の上、推薦者にその旨を通知する。

なお、定員超過等により研修生として決定されなかった被推薦者に対しても、「14. 動画視聴のみ希望する場合」と同様に、講義動画視聴のURLを送付する。

10. 修了証書の交付

受講の状態（修了又は未修了）については、研修終了後、所属長に通知する。なお、所定の課程（原則として1割以上欠課した者を除く。）を受講した場合に修了とする。また、修了した場合、修了証書（電子データ）を交付する。

11. 経費

（1）旅費

往復に必要な旅費は所属長の負担とする。

環境省の職員についても所属の負担とする。

（2）滞在費

別途、滞在費として必要な食費、雑費等を徴収する。

詳細については、研修生決定後に連絡する。

（3）宿泊費

宿泊施設を環境調査研修所が借り上げるため、前泊を希望する場合も含め、費用負担は不要。

12. 日程

別添2「令和8年度廃棄物・リサイクル専攻別研修(循環型社会実践コース)日程表」のとおり。

13. 研修実施方法

- ・研修生は、別途案内する方法により、講義動画を集合研修開始日前日までに視聴すること。配信のURLは研修生決定後に連絡する。
- ・講義動画の視聴確認はアンケートへの回答により行う。アンケートの提出方法、提出期限は別途連絡する。
- ・集合研修は福岡県北九州市内において行う。集合場所・時間等は研修生決定後に連絡する。

14. 動画配信を行う講義のみ視聴を希望する場合

「6. 研修を受ける資格」（1）を満たすものの、都合により集合研修に参加できないが、本研修で動画配信を行う講義（対象講義は4頁に記載）の視聴を希望する者がいる場合は、別紙2「動画視聴希望者登録表」のみを令和8年9月11日（金）までに環境調査研修所に提出すること。送付は電子での提出を基本とし、その際、環境調査研修所所長あて文書は要さない。

【提出先】環境調査研修所教務課：KYOMU_KA@env.go.jp

動画視聴期間は、「3. 期間及び会場」(1)に記載の講義動画視聴期間と同様とし、動画視聴希望者の定員は設けない。講義動画のURLは、別紙2で登録のあった動画視聴希望者宛に、動画視聴開始日までに連絡する。なお、講義動画視聴のみの場合は研修としては取り扱わないため、「9. 研修生の決定」に記載の研修生の決定の通知及び「10. 修了証書の交付」に記載の修了の状態の通知は行わないが、動画視聴者は後日送付するアンケートに回答すること。アンケートについては、別途連絡する。

なお、講義動画は集合研修期間も含めた研修の一部であるため、集合研修への参加を前提とした内容(現地見学の訪問先に関する説明等)も含まれる可能性がある。

15. その他

宿泊先である JICA 九州について、施設の様子が分かる資料を以下の通り記載する。研修受講の検討に当たり、参考とすること。なお、QR コードからも参照することができる。

①JICA 九州の紹介 (YouTube、2 分 38 秒) (日本語)

https://youtu.be/x8251NzG-Xc?si=wZk9MF_4pyvfWrvo



②JICA 九州の紹介 (YouTube、4 分 31 秒) (一部英語)

<https://youtu.be/-CHCnQrHv5w?si=1EGdTPlw2Kn5kgp4>



③JICA 九州の施設紹介 (パンフレット) (英語)

<https://www.jica.go.jp/Resource/kyushu/english/office/c8h0vm0000fgiksk-att/kyushu01.pdf>



[令和8年度廃棄物・リサイクル専攻別研修(循環型社会実践コース)／教科内容]

- ・1～5の【動画講義】及び6の一部の事前視聴動画（「北九州エコタウンの概要」）については、令和8年10月27日（火）～11月17日（火）の期間に視聴すること。集合研修では、講義動画を受講したことを前提とするため、必ず集合研修開始前までに全ての動画講義を受講のうえ、アンケートを提出すること。
- ・「14. 動画視聴のみを希望する場合」により登録した動画視聴希望者は、1～5のみ動画にて受講可能。

I 循環型社会の形成に向けた基本理念と方策について理解する

1. 【動画講義】基調講義 循環型社会の形成
ー我が国の廃棄物処理の変遷と循環型社会に求められる処理技術ー・・・1時間30分
循環型社会形成の意義や歴史的経過、現状と今後の展望等について理解を深める。
2. 【動画講義】循環型社会形成に向けた施策の概要・・・・・・・・・・・・・・1時間30分
循環型社会の形成に向けた基本計画及び諸制度等について、仕組みや個別施策との関係性等について理解を深める。

II 循環型社会構築のための市民との協働について学ぶ

3. 【動画講義】循環型社会の形成に向けた北九州市の取組・・・・・・・・・・・・・・1時間30分
北九州市における3R推進活動の具体例を学ぶ。
4. 【動画講義】循環型社会形成に向けた市民活動等の取組の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・1時間30分
循環型社会形成に向けては、市民を含めた地域の広範な関係者の連携・参画が必要なことから、市民活動についての現状と課題を理解し、協働の重要性を知る。
5. 【動画講義】循環型社会形成に向けたリサイクル産業の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・1時間30分
循環型社会形成に向けた資源循環の促進に当たっては、資源のリサイクルが重要であるところ、実際のリサイクル産業の現状と課題を学ぶ。

III リサイクルの現場を知る

6. 現地見学（講義含む：北九州エコタウン他）・・・・・・・・・・・・・・8時間30分
（うち事前視聴動画「北九州エコタウンの概要」・・・・・・・・・・・・・・20分）
各種リサイクル事業者の見学・講義を通して、リサイクルの現場を知る。

IV 研修成果の整理・確認を図る

7. グループ討議・・・・・・・・・・・・・・4時間25分
グループ討議により、研修成果の整理・確認を図る。
8. その他（開・閉講式、オリエンテーション）・・・・・・・・・・・・・・2時間25分

合計 22時間50分

（注）都合により一部変更になることがある。

※開講式は8時45分から行う。集合時間・場所は研修生決定後に連絡する。

※最終日の閉講式終了時刻は12時00分頃を予定しているが、講義時間の延長等により若干遅れる場合がある。

帰路の航空機、列車等の都合により、講義や閉講式等を欠席することは認めない。